

## 令和4年度依那古地区住民自治協議会総会 書面議決表決

コロナウイルスの状況としては大幅に増加することはないものの、まだまだ収束と言える状況ではない為、依那古地区住民自治協議会の令和4年度定例総会については、昨年同様に、各種団体の役員の皆様を委員として書面議決の形で採決が行われ、開票の結果、全員の賛成をもって令和3年度の事業報告・決算報告、令和4年度の役員(案)、事業計画(案)、予算(案)が承認されました。

新会長には上郡区長の西堀 薫さんをお願いする事になり、各地区区長様方が幹事と事業部会長として令和4年度の依那古地区住民自治協議会の運営を行っていただきます。

前年度会長の福井正倫さんにおかれましては、1年間住民自治協議会の会長を務めていただき、厚く御礼申し上げます。本年度は顧問として引き続きお世話になります。

依那古地区住民自治協議会会長就任にあたって

依那古地区住民自治協議会 会長 西堀 薫

初夏の候、気づけば目に鮮やかな新緑と、水田には早苗が植わっている季節となりました。

平素は、依那古地区住民自治協議会にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

この度、依那古地区住民自治協議会の会長を拝命いたしました西堀薫と申します。その責任の重さと使命感に身の引き締まる思いです。どうか宜しくお願い申し上げます。

さて、未曾有のコロナ禍が、皆様の生活や地域経済、医療・福祉など広範囲に影響を及ぼしておりますが、まだまだ収束の目途は立っておらず、今後も息を抜けない状況が続くと懸念しております。「避けよう三密」ということで、人が集まってこそ成り立つ社会を根源から覆す現在の状況に、深いため息をつく日々です。

一方で、少子高齢化は着実に進んでおり、人口減少の中で、地域の担い手不足など特に自治会の運営に関係した深刻な問題が出てきております。幸い、令和4年度は、依那古地域で中学生以上のアンケートを実施する予定をしております。地域の皆様のご要望等がどこにあるのか、住民自治協議会として何をしなくてはならないのか等をよく把握した上で、今後の住民自治協議会の運営を行っていきたくと考えております。地域の皆様とともに歩む自治協議会でありたいと考えておりますので、宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様方の益々のご発展と、ご健勝をお祈りするとともに、ご指導ご鞭撻の程を願ひ、就任のご挨拶とさせていただきます。

## 【 R4年度 役員・部会・委員会体制 】

会 長	西堀 薫	(上郡区長)
副会長	柿本 博美	(市部区長)
〃	大森 信二	(才良区長)
会 計	篠原 美佳	(城ヶ丘区長)
幹 事	舟戸 元夫	(依那具区長)
〃	田丸 昌成	(沖区長)
〃	藤森 唯史	(下郡区長)
〃	中田 賀子	(下郡南区長)
〃	松尾 誠一	(森寺区長)
監 事	久保 純一	(前年度副会長)
〃	稲田 忠博	( 〃 )
顧 問	福井 正倫	(前年度会長)
事務局長	西 祐治	(才良)

## 【 事業部会 担当幹事 】

事業部会	部会長	副部会長
教育交流部会	松尾 誠一	藤森 唯史
健康スポーツ部会	田丸 昌成	篠原 美佳
産業安全部会	大森 信二	舟戸 元夫
地域部会	柿本 博美	中田 賀子

(書面表決でのご質問・ご意見)

伊賀市からの助成金が年々少なくなり。予算総額が毎年減少していますが、自治協の収入が減った事で諸事業が従来に比べて、見劣りする事が無い様をお願いします。

… コロナ感染拡大も落ち着きつつあり、中止していた事業も少しずつ実施できる環境になってくると思っておりますが、事業部会や幹事会で、検討をしながら計画していきます。

## 事業計画（予定）

- ◆2022年度の重点取組み
    - ・依那古地区住民アンケートの実施（中学生以上）
    - ・次年度のまちづくり計画の見直しに向けた検討
  - ◇各事業については、それぞれの事業部会にて日程を含めて開催に向けた調整を進めていただきます。
- 尚、新型コロナウイルス感染予防で事業の自粛や縮小等が行われる場合もあります。
- 年間計画での事業予定は確定されていないものも有りますが、その都度広報いなこの紙面でも案内をさせていただきます。

## 【令和4年度事業計画（主な行事）】※日程は予定

予定日	事業・行事等
※年間取組	青色パトロールによる地域巡回 子ども見守り支援活動 地域福祉ネットワーク会議
7/上、9/中	青パト講習会（複数回に分け開催）
8/6（土）	ふれあい夏祭り
9/25（日）	依那古スポーツフェスティバル
10/中	ふれあい文化ウィーク 作品展示、サークル発表、他 歴史探訪講座等を同時開催
11/14（日）	伊賀市民スポーツフェスティバル
11月もしくは7月	人権講演会（7月度に前倒し検討中）
12/4（日）	地区防災訓練
2/上	ふれあいウォーキング歴史散歩
3/下～4/初	ふれあい桜祭り

## 各種団体の役員さんの紹介

住民自治協議会の所属各種団体や依那古地区の関係団体も新体制での活動がスタートしています。

新型コロナウイルス感染拡大防止の関係で総会が行えていない団体もありますが、決定している団体の役員の方々を紹介します。（敬称略）

- ◆消防団上野南分団依那古部
  - 部長 菊田 翔（沖）
- ◆依那古小学校育友会
  - 会長 福井 愛子（比自岐）
- ◆依那古児童福祉会
  - 会長 中 人美（沖）
- ◆いなこ保育園保護者会
  - 会長 福生 真美（上郡）
- ◆農業委員会委員
  - 委員 藤室 明生（才良）
  - 農地利用最適化推進委員
  - 委員 西岡佐千雄（市部）
  - 〃 松尾 眞澄（森寺）

- ◆地区スポーツ推進委員
  - 委員 松本喜美雄（依那具）
- ◆依那古地区民生児童委員
  - 委員 増田 道子（依那具）
  - 〃 構居 義門（市部）
  - 〃 宮崎 陽子（沖）
  - 〃 藤森 真理（下郡）
  - 〃 中治 宝（上郡）
  - 主任児童委員 重山 登美（才良）
  - （民生児童委員は11/末で任期満了し  
12/1付けで再選を含む交代予定）
  - ◆保護司 藤室 伸一（才良）

## フードドライブで沢山の食品が提供されました

依那古地区住民自治協議会主催で、食品ロス削減と社会貢献を兼ね5/9～27日までの3週間、フードドライブが行われ、お米や缶詰等104点の食品が提供されました。提供いただいた食品は伊賀社協さんで、コロナウイルスで自宅待機を余儀なくされている家庭や生活困窮者の家庭への食糧支援に活用していただきました。



令和元年度の食品ロスは年間570万ト、外食産業やスーパー他事業系食品ロスが309万ト、そして家庭で廃棄処分される食品ロスは261万ト、賞味期限切れの食品ロス量は公表されていませんが、いつの間にか消費期限・賞味期限切れて捨てられる食材も少なくありません。

防災を考えた食材の備蓄は必要ですが、ローリングストック法（備える→食べる→買い足す）で“身近にできるSDGs”として、環境にも家計にも優しい備蓄を行って下さい。